



ピカピカの屋内運動場で入学式

桜の花が咲き誇る4月7日、町内11の小学校で入学式が行われ、328人の「新一年生」が誕生しました。

朝日小学校では、完成したばかりの屋内運動場で午前10時から入学式典が行われました。少し緊張した表情の新入生5人でしたが、先生から自分の名前が呼ばれると、「はい」という元気な返事が響きわたりました。

この屋内運動場は鉄骨2階建、延面積850.77m²、総事業費は1億2,959万円です。これで町内の小学校全部に屋内運動場が整備されたことになります。



完成したばかりの朝日小の屋内運動場

が輝き

まちづくりの予算



歳入は地方交付税が36億9,000万円(対前年度比4・8%増)で構成比は歳入全体の38・4%でトップ、皆さんから納めていただき町税は、21億3,583万円(対前年度比4・2%増)で22・2%になっています。繰入金・繰越金等が合わせて12億5,272万円(対前年度比7・2%減)構成比は13・1%です。ふるさと融資やテニスコート改修事業にかかる借入れなどが含まれる町債は前年度比10・5%減で7億6,200万円になりました。

歳入

96億円

一般会計予算は

合計で154億8,945万円の予算で9年度のまちづくりがスタートしました。

月に開かれた議会定例会において各常任委員会に審査を付託、担当課より説明を受けながら細部にわたり審査され、26日の本会議で全て原案どおり可決成立しました。一般会計・特別会計

平成9年度の八郷町一般会計・特別会計予算は、3

歳出

一般会計予算

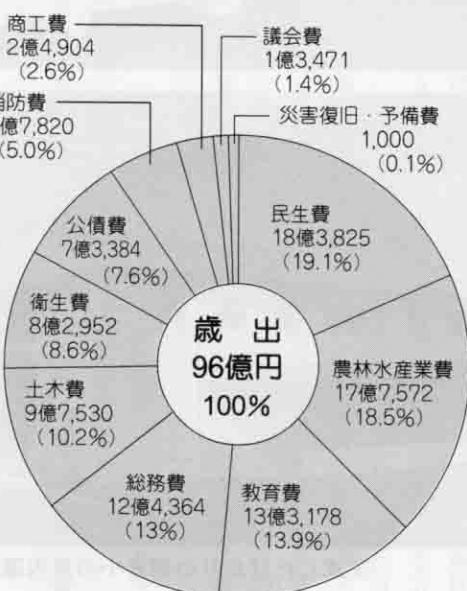
歳出では、民生費が18億3,825万円(前年度比20・1%増)で歳出の19・1%を占めトップになりました。高齢化の進展に対応して老人保健施設の整備や併設される在宅介護支援センターへの補助、福祉バス更新の経費などが新たなものとして見込まれています。

統いて農林水産業費では、生産基盤整備として農道改良や舗装整備、森林を活用したオートキャンプ場の整備などがあり17億7,572万円(前年度比0・7%増)で全体の18・5%になっています。教育費は、13億3,178万円(前年度比16・6%減)で13・9%

になっています。教育振興対策事業では、新たに教育相談員2名を配置、教師・保護者の教育上における諸問題の相談、助言に当たります。学校建設費では南中学校の校舎改築を進めるために今年度は敷地拡張を計画しました。また、総合運動公園の改修工事を引き続き進め、今年度テニスコート改修や道路整備事業などが計画されています。ほか総務費、土木費、議会費は前年度に比べ減になっています。

単位：万円

一般会計予算の構成



■歳入・歳出等の内訳

	(万円)
●分担金及び負担金	1億9,463
●使用料及び手数料	3億185
●財産収入	931
●繰入金	3億1,458
●繰越金	1億5,000
●諸収入	2億8,235

■地方譲与税等の内訳

	(万円)
●地方譲与税	2億5,500
●利子割交付金	3,900
●地方消費税交付金	6,600
●ゴルフ場利用税交付金	1億700
●特別地方消費税交付金	40
●自動車取得税交付金	1億8,300
●交通安全対策特別交付金	850

単位：万円

特別会計	国民健康保険	20億9,200
	老人保健	23億5,200
	農業集落排水	6,367
	フラワーヒル汚水	1,012
	下水道事業	4億3,209
	水道事業	7億9,467
	計	57億4,435

■新年度予算特集 ■

一人ひとり 笑顔で暮らせる

新たな歳入 地方消費税とは

地方消費税は、国の税金である消費税と同様に国内での、販売、サービスの提供及び輸入される貨物に対して課税される都道府県税です。税率は、消費税(4%)額の25%です。これは消費税率に換算すると1%相当です。

地方消費税は、商品を買ったり、サービスを受けた時に事業者に支払う代金と一緒に、消費税と合わせて支払うことになります。地方消費税と消費税の合計は5%です。

〈商品価格を100円とした場合の例〉
国の消費税額 100円×4% = 4円
地方消費税額 4円×25% = 1円
実効税率 (4+1)/100 = 5%

都道府県間の清算

都道府県は、地方消費税額に相当する額について、次のような指標を基準として各都道府県間で清算を行います。

●地方消費税の清算の基準

指標	ウェイト
「小売年間販売額(商業統計)」と「サービス業対個人事業収入額(サービス業基本統計)」の合算額	6/8
「人口(国勢調査)」	1/8
「従業者数(事業所・企業統計)」	1/8

市町村に対する交付

都道府県は、清算を行った後の金額の2分の1に相当する額を都道府県内の市町村に対して次の指標を基準にあん分して交付します。

●地方消費税の交付基準

指標	ウェイト
「人口(国勢調査)」	1/2
「従業者数(事業所・企業統計)」	1/2

八郷町の平成9年度予算では6,600万円の地方消費税交付金を見込みました。

国民健康保険 保険給付費と老人保健への拠出金を合わせた予算額が歳出の94%を占めています。

保険給付費には、療養給付、高額療養費のほか移送費や出産育児一時金、葬祭費などの交付金支給にかかる予算が計上されています。

また保健事業費では、健康管理と病気予防のための人間ドック利用への助成などがあります。

老人保健 歳出では、医療給付費が99%を占めています。町の高齢化率(65歳以上)は19・6%に達しており、今後さらに高齢化率は高くなり保健対象者数の増加が予想されます。今年度予算は前年度と比較して5・6%増です。

農業集落排水事業 東成井地区の維持管理にかかる経費や過年度施設工事の際の地方債の償還金などがおもなものです。

工事の際の地方債の償還金などがおもなものです。

一ヒル柿岡団地内汚水処理施設管理特別会計の予算は、1戸当たり月額3,060円の使用料と繰入金がおもな財源で、施設の維持管理に充てられます。

下水道事業 平成9年度は、根渠敷設工事、柿岡地区の公共下水道事業認可申請にかかる事務経費を計上し、事業を推進します。

水道事業 水道事業では、年次計画により老朽管を更新するための敷設工事をすすめています。平成9年度は小幡地区と柿岡地区の一部で工事をすすめる計画です。

町民ひとりに使われるお金 総額では310,669円です

民生費 59,488円	農林水産業費 57,465円	教育費 43,098円

総務費 40,246円	土木費 31,562円	衛生費 26,845円	公債費 23,748円
消防費 15,475円	商工費 8,059円	議会費 4,359円	その他 324円

一般会計目的別に
平成9年4月1日
の人口(30,901人)
から計算しました

平成9年度の主要事業

豊かな自然環境生かしながら生活基盤整備、福祉・教育の充実めざす

安全で快適な環境 のあるまちづくり

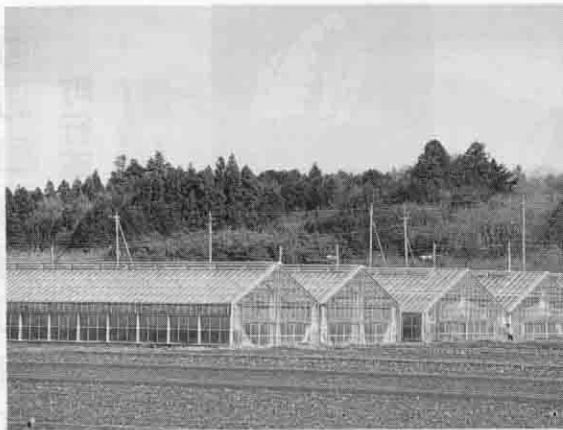
- 下水道整備事業 根小屋・片野・金指地
区管渠敷設、柿岡地区認可申請業務委託
- 合併浄化槽設置事業 5人槽10基、6人槽30基、8～10人槽30基 計70基
- 湖北環境衛生組合負担金 7,424万円
- 新治広域事務組合負担金 2億1,290万円
- 水道事業会計繰出金 2億3,000万円
- 石岡地方斎場組合負担金 1,246万円
- 消防ポンプ車購入事業 水槽付消防ポンプ車1台購入 2,616万円
- 消防施設整備事業 小型動力消防ポンプ 2台、格納箱30基、防災コミュニティセンター12か所
- 防火水槽設置事業 防火水槽新設 3基
- 防災行政無線運用事業 639万円
- コミュニケーション防災資機材等整備事業 945万円
- 町道舗装整備事業 L=4,100m 5,000万円
- 排水整備事業 L=1,400m 3億1,343万円
- 交通安全施設整備事業 カーブミラー80基、ガードレール100m、スクールゾーン6か所 529万円
- 資材支給舗装事業 幅員4m未満の道路舗装資材支給55路線 1,500万円
- 町道幹線単独道路整備事業 道路改良工事 L=140m 3,100万円
- 山崎岩間線道路整備事業 整備に向けた調査委託 900万円
- 都市計画推進事務費 3,250万円
- 生活関連市町村道路緊急整備事業（山崎石岡線） 公有財産購入・設計委託 1億5,242万円
- 片野下青柳線道路整備事業 測量・設計、公有財産購入等 1億4,6万円
- 一般町道整備事業 改良L=865m 1億1,660万円
- 社会福祉協議会事務委託事業 家庭奉仕員派遣事業、移動入浴、高齢者センター維持管理 上曾・弓張間 4,831万円
- 敬老会助成事業 各地区敬老会の開催、80歳以上の高齢者に敬老祝金と記念品 1,775万円
- 地域ケアシステム推進事業 の施設入所費用等 2,415万円
- デイサービスセンター・在宅介護支援センター運営委託事業 3,908万円
- 身体障害者援護事業 身体障害者（児）の保育所運営事業 6,080万円
- 児童手当支給事業 4,650万円
- 保育所運営事業 8保育所における児童の保育 5億4,463万円
- 老人保健施設整備促進事業 2億3,210万円
- 延長保育事業 2保育所で午前7時35分から午後6時まで延長保育の試行 1億5,340万円
- 在宅介護支援センター整備促進事業 老人保健施設1か所に併設される介護支援センター建設の一部補助 550万円

やりのあるまちづくり やのふれあいと思ひ



福祉の面では施設整備とあわせボランティア活動の助長も大切

豊かで活力に満ちたまちづくり



花きの振興を図るため施設整備に補助

- いばらきの米産地事業 180万円
- 農村・山村営農活動基盤強化事業 120万円
- 霧ヶ浦流域畜産環境整備緊急対策事業 整備費 900万円
- 県単農道整備事業 農道改良舗装4路線 L=1,600m 負担金 3,344万円
- 園芸パワーアップ整備事業 ビニールハウス、ガラス温室、大型ハウス、灌水施設等補助 1,000万円
- 县営ふるさと農道緊急整備事業 道八郷(片野、根小屋)、石岡地区事業 負担金 8,061万円
- 県営ふるさと農道緊急整備事業 道八郷(片野、根小屋)、石岡地区事業 負担金 8,061万円
- 花き総合指導事業 2,250万円
- 花き振興対策事業 花きの产地拡大を図るため施設整備補助 1,047万円
- 園芸いばらき振興推進事業 野菜グレードアップ整備事業補助 1,580万円
- 林業山村活性化林業構造改善事業 林道開設2路線L=900m 8,004万円
- 森林活用環境施設整備事業 森林を活用したオートキャンプ場(4ha)の整備 1億4,768万円
- 林道開設・舗装・改良事業 開設L=350m 舗装L=758m 8,510万円
- 商工振興事業 1,137万円
- 広報事業 広報紙・広報縮刷版発行事業 談会等事業 1,250万円
- 広報事業 広報紙・広報縮刷版発行事業 談会等事業 1,117万円
- 遊都・八郷まちづくり基本計画策定事業 969万円
- ふれあい交流事業 800万円
- 広報事業 広報紙・広報縮刷版発行事業 談会等事業 436万円
- 遊都・八郷まちづくり基本計画策定事業 969万円
- ふれあい交流事業 800万円
- 条件整備特別対策事業 生産条件の整備、農業機械、ハウスの整備 850万円
- フラワーパーク委託事業 1億8,438万円

生涯を健やかに

- 生涯を健やかに
- 老人保健事業 肺ガン、循環器、胃ガン、子宮ガン、大腸ガン、乳ガン検診の実施 4,108万円
- 結核健康診断事業 2,83万円
- 母子保健事業 妊産婦、乳幼児の健康増進を図る検診及び育児相談等の実施 1,570万円
- 予防接種事業 2,178万円
- 保健センター施設管理事業 保健センターの効率的運営により町民の健康づくりを推進 1,579万円
- 国保特別会計繰出金 1億1,100万円
- 国保基盤安定継出金 2,730万円

人々がいきいきと交流するまちづくり

▶ 10・11年度改築予定の南中学校



効率的な行財政運営

- 指導主事設置事業 1,095万円
- 教育振興対策事業 学力向上、教職員研修、教育相談員の設置 4,869万円
- 外国青年招致事業 英語教育推進のため英語指導助手を配置 1,151万円
- 小学校学校管理事業 小学校11校の維持管理及び運営等経費 2億866万円
- 小学校教育振興事業 自作教材材料、義務教材諸備品等整備 3,769万円
- 生涯学習推進事業 150万円
- 社会教育活動総合事業 478万円
- 文化財保護顕彰事業 文化財の保護、継承、公開 761万円
- 地区公民館施設整備事業 小桜地区公民館前駐車場舗装工事 460万円
- 公民館講座開催事業 158万円
- 中学校教育振興事業 2,610万円
- 南中学校校舎改築事業 10・11年に継続して改築実施にあたり、敷地拡張のため用地を取得 7,257万円
- ピュドーム・武道館連絡通路整備事業 379万円

町行革大綱に沿つて

町民の信頼と負託に応える町政運営



9年度施政方針を述べる関野町長

用途地域及び都市計画道路さらに公共下水道について同時に都市計画決定を行い中心市街地の都市基盤整備、二つ目は特定環境保全公共下水道事業に着手し本格的な整備に取り組みます。三つ目は、高齢化社会に向けた施策、核家族化や女性の職場進出等による子育て支援体制の整備、障害者と健常者が同じような生活が営まれるような開かれた社会の形成が課題です。こうしたこと願いするにあたり、私が町政に臨む所信の一端を申し上げます。

平成九年度の当町は、上曾崎ト

となつて連絡調整や情報交換を行い、老人保健施設及び在宅介護支援センター建設の支援や保育時間延長、障害者等のタクシーや利用の助成などに取り組みます。

次に主要施策の概要につきましてご説明をいたします。

第一に、都市基盤づくりとして道路施策につきましては、町内の国県道のバイパス化や拡張整備の早期完成を関係機関に働きかけてまいります。特に、トンネル化事業につきまして、上曾崎は事業の促進、朝日峠は整備計画の確立を、

医療機関との連携を図り疾病の早期発見や予防対策に取り組んでまいります。

次に保健・医療対策としましては、

地域防災計画の見直し、小学校区ごとに防災倉庫や防災資機材等の整備を進めています。

第三に保健・医療施設につきましても、保健センターを拠点として健康教育、相談業務、各種の検

査事業など保健サービスの充実、医療機関との連携を図り疾病の早期発見や予防対策に取り組んでまいります。

次に保健・医療対策としましては、

片野・下青柳線の拡幅改良、フル

一ツライン歩道整備のための用地取得に入ります。また、新設道路として山崎・岩間線の調査に着手し、事業化を図つてまいります。

第二に生活環境づくりを進めるにあたり、上水道については、安定的な水の供給が図れるよう第一

恋瀬川の河川改修については、早期事業化が図られるよう県に働きかけを行つてまいります。

次に拡張事業の検討に入ると共に、

老朽化した管路の更新を、年次計画に基づいて、本年度は小幡、柿岡地区の一部で進めます。

消防・防災対策としましては、

農業経営の安定化を目指します。

第五に産業振興を図る施策としましては、まず農業は生産基盤の整備、

農業指導の強化や生産組織の育成に努め、消費者需要に配慮した農産物の生産と経営規模拡大による経費の削減や生産性の向上を図り

政運営に努めてまいります。

以上、平成九年度の町政運営に

対する基本的な方針と施策の概要を

人ひとりが輝いて生きるまちづくりを目指し全力を傾注してまい

りますので、議員各位並びに町民の皆様のご理解とご協力をお願い申上げ、所信表明いたします。

診事業など保健サービスの充実、医療機関との連携を図り疾病の早期発見や予防対策に取り組んでまいります。

第四に教育・生活文化施設につきまして、義務教育の面では教育施設の充実に努め、新たに教育相談事業に取り組んでまいります。

商工業は、商工会との連携強化に努め、商店街活性化や近代化のための融資制度の活用、イベントを開催などに支援し、経営基盤の強化を推進してまいります。

観光では、県フラワーパークやふれあいの森などの機能充実のため、県事業による親水公園の整備や利用者のサービス向上に努めると共に、観光ネットワークの確立、

PR活動に取組み観光八郷のイメージづくりに努めてまいります。

最後に、今後のまちづくりにあたりましては、八郷町行政改革大綱に基づいた行政改革の推進により、既存の組織、制度等の見直しを行い、簡素、効率化を実現し、町民の信頼と負託に応えられる行

政運営に努めてまいります。

以上、平成九年度の町政運営に

対する基本的な方針と施策の概要を

人ひとりが輝いて生きるまちづくりを目指し全力を傾注してまい

りますので、議員各位並びに町民の皆様のご理解とご協力をお願い申上げ、所信表明いたします。

申上げ、所信表明いたします。

新年度予算・条例改正議案など審議

平成9年第1回八郷町議会定例
会は、3月11日招集され26日まで
16日間の日程で行われました。

提出された議案29件、同意3件はすべて原案のとおり可決採択されました。提出された議案は次のとおりです。

8年度一般会計

99億3,900万円

〔条例改正その他〕

▽基本設置条例の一部改正

▽8年度一般会計補正予算(7号)

正予算（3号）▽8年度下水道事業特別会計補正予算（2号）▽8年度水道事業会計補正予算（1号）

〔新年度予算〕

川俣助役



助役に川俣忠氏（前秘書広聴課長）就任

これまで空席になっていた助役に、これまで秘書広聴課長の職を勤められていた川俣忠氏（59）を選任することについて議会の同意を求め、全会一致で同意を得ました。これにより、4月1日付で川俣氏が助役に就任しました。

川俣氏は昭和32年4月から40年間町職員として奉職、この間環境衛生課長、建設課長、農政課長、総務課長、秘書広聴課長などを歴任されました。豊富な行政経験に基づく優れた指導力と信望厚い人柄をもつて町長を補佐し、これからのみちづくりに一層のご活躍が期待されます。

7号は、歳入歳出それぞれ2億3901万6千円を追加、総額をそれぞれ99億3,915万4千円としました。補正の内容は、歳入では地方交付税の交付額確定に伴う増額、各事業の経費確定による国県補助金等の増減、歳出も事業費確定などが理由による増減でした。

また、平成9年度一般・特別会計予算は、それぞれ各常任委員会に審議を付託3月18日、21日の2

▽特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正▽税条例の一部改正▽国民健康保険税条例の一部改正▽水道事業給水条例の一部改正▽フランワーヒル柿崎団地内汚水処理施設の設置及び管理運営に関する条例の一部改正▽農業集落排水処理施設の設置及び管理等に関する条例の一部改正▽自然休養村センターの設置及び管理運営に関する条例

改正▽農業者トレーニングセンターの設置及び管理に関する条例の一部改正▽総合運動公園の設置及び管理に関する条例の一部改正▽町立公民館の設置、管理及び職員に関する条例の一部改正▽都市計画審議会条例について▽八郷町地区計画等の案の作成手続きに関する条例▽森林総合利用施設の設置及び管理に関する条例

度水道事業会計予算
度下水道事業特別会計予算▽9年
處理施設管理特別会計予算▽9年

日にわたって内容が審査されました。審議の経過は26日の本会議に各委員長から報告があり、採決の結果全て原案のとおり可決されました。

「つくばね」の設置及び管理に関する条例の一部改正▽国民健康保険法



平成9年度の町政の方向づけなど議論された3月議会

消費税アップに伴う 各種料金等の改訂

△固定資産評価審査委員の選任の
日、二〇一九年三月二〇日。

同意

△固定資産評価審査委員の選任の
手順

条例については、4月から消費税率が3%から5%に変わることに伴い、町の施設等の使用料や手数料を改訂するための改正などがありました。国保税は国の改正に

を選任することについて同意を求
めました。

優良農業後継者をたずねて(2)

久保田さんのお宅をお訪ねしたところ、庭先のたばこの苗床には畑に植え替える前の苗がみごとに育っていました。

久保田さんの家では、たばこを一〇〇アードと水田五〇アードを作っています。貴子さんは、二年前まで病院に勤め医療事務の仕事をしていましたが一人目の子どもが生まれたのを機にやめました。

父親が熱心にたばこ作りを続けながら「暑さの中でたいへんな仕事でもたばこ作りが好きだ」と話しているのをよく聞いていました。

「小さいころからたばこは手伝つていましたが嫌いではありませんでした」という貴子さんは農業への転向を決意させたのは、情熱をもって仕事を打ち込む父親の姿が大きくな影響していたようです。

現在農業のほうは父親が主になつて貴子さんが手伝い、二歳と五歳になる二人の子どもは母親に見てもらっています。ご主人は会社に勤めながら休みを利用して農業を手伝っています。たばこの栽培は春夏秋の三シーズンにわたり作業が続くたいへんな仕事です。

「いまは父親が元気でたばこ作りを続けてくれますが、私たち

たばこ作りにかける 父親の情熱受け継ぐ

山崎 久保田貴子さん(29)



たばこはまもなく苗床から畑に植え替える作業があります

町政モニター

住みよいまちづくりに みんなの提言



平成8年度最後のモニター会議で活動を締めくくる

三月二十八日、平成八年度の町政モニターとして委嘱を受け、活動してこられたみなさんの活動を締めくくる最後のモニターミーティングが開かれました。

モニターのみなさんの活動としまして、最初の会議では町長からまちづくりの方針や予算の概要説明、また福祉、生活環境課から所管事業の説明などがあり、その後質問を受けました。

このほか町内外の公共施設の見学会などを通じて、行政について知識を深めながら、将来的なまちづくりについての提言や地域での問題について意見や要望を述べる機会がありました。

またモニター通信票を利用し、地域の道路、環境、教育などに関して疑問に思うことや要望などを町に寄せられました。

モニターのみなさんからの質問は担当課と協議しながら、今後どのように対処するのかなどを具体的に回答しています。

最後の会議では、八郷の自然を生かしたこれからまちづくりについて町長の考え方などに活発な意見がありました。最後に町長は「みんなの貴重なご提言を町政に反映させ、よりいっそう住みよいまちづくりに努めてまいります」と述べました。

最後の会議では、八郷の自然

を生かしたこれからまちづくりについて町長の考え方などに

活発な意見がありました。最後

に町長は「みんなの貴重なご

提言を町政に反映させ、よりいっ

うそう住みよいまちづくりに努

めてまいります」と述べました。

最後の会議では、八郷の自然

を生かしたこれからまちづくり

について町長の考え方などに

活発な意見がありました。最後

に町長は「みんなの貴重なご

提言を町政に反映させ、よりいっ

うそう住みよいまちづくりに努

めてまいります」と述べました。

最後の会議では、八郷の自然

八郷の住まい探訪

(回)

商家の下家庇

通りに面して、店・蔵・門を建て並べた景観は美事なものです。この平家は、三代前の人々が醤油の醸造業を始めました。それ以前は八郷盆地を流れる恋瀬川の水運を利用して、高浜河岸経由で千葉県の銚子に大量の竹材を出荷していました。銚子は醤油の一大産地です。竹材は、醤油樽のタガに使われたのです。こうした縁で当家も醤油醸造をするようになつたのです。

この時にはすでに主屋は建っていたそうです。主屋の前面には下屋庇がついていますね。現在では改修されて、ガラスの建具が入つていて外部から遮断されています。けれども建てられた当初の姿は、この部分は建具の無い開放のままか、荒格子の引戸が入っていた様です。この下屋庇の奥、即ち上屋柱筋には、ちょうど雨戸を横にしたような板戸が入つたのです。土間境の太い柱に縦溝が残っています。この板戸は、三枚または三枚組になっていて、溝に沿って上部に引き上げて収納します。シトミ戸・ヨロイ戸・アゲ戸などと呼ばれ、昔は引戸と呼ばれて、通り・庇・店舗間が広々

と一体的に開放され、夜間はまた引き下ろされて、完全に外部とは遮断することが出来るのです。引戸では、それを収納する戸袋が必要となつてしまい、その三尺程の部分の店先が狭くなってしまう、

この引き上げ方式では丸々店の間口一杯を開放できることになるのです。商いをする上で

はこの方が都合が好い、ということであつて、かつての商家ではこの建具形式が一般的でした。しかし、店舗舞いの際に、この重い板戸を持ち上げる力仕事は大変な作業になります。女手では到底無理です。多くの商家では大正時代頃からこの建具を使わなくなり、その代りに下屋庇の前面を雨戸形式に改修する様になりました。

江戸時代初期には、庇は上から頃からこの建具を使わなくなり、柱から腕木を出して庇を支えるようになり、やがて柱を立てる、荒格子を入れる、という経過の中でもう一つ重要な話があります。

江戸時代には通りに面する商家の下屋庇の空間は公共のものであつたという歴史を忘れがちです。戸城下では、ここをオダレシタと称して公有地とされました。全国どこでもそうした定りがあつたのです。雪国のガンギ・コミセもそうです。江戸の通り幅は、下屋庇の柱の位置で計られました。



平家の景観（柿岡）

腰痛

豊後荘病院

リハビリテーション科

渡辺 修医師



「腰が痛い」と感じる人はかなりいます。

物を持ち上げたとき、長く歩いたときなどと一時的に腰が痛いという人もあります。一日中腰痛を自覚している人もいます。

ありふれた病気ですが、適切な治療や生活面での工夫で腰痛は楽になり、毎日の生活の自由も広がります。

腰痛は、腰と足に分布する脊髄からの神経や腰部の筋肉、関節のなんらかの障害が原因です。腰椎椎間板ヘルニアは神経が椎間板の突出で圧迫され、脊柱管狭窄症は背骨の管が狭くなり神経が圧迫される病気です。

また、単純に腰の筋肉の急性の炎症や、ねんざで腰が痛い方もおられます。

年齢が高くなると背骨や腰の関節が痛み、変形性脊椎症を呈し関節の痛みも生じます。

カルシウム不足で骨がもろく

なり変形をきたす骨そしょう症でも腰が痛くなります。

主な病気をあげましたが、その治療は? というと、かなりの例がこのとき大切な点は、腰を曲げ、膝を曲げて休むこと。また、リハビリテーションとして、週に二、三回温めながら腰を牽引するのもよい方法です。

コルセットや薬で痛みをとつてあげることも大切です。なぜなら痛いと腰の筋肉が固くなり、さらに痛くなるからです。また、おなかと背中の筋肉を鍛える体操も効果があります。

ハイヒールはよくありません。長時間立ち仕事をする人は、片足をみかん箱のよつた台に載せるなどの工夫が必要です。

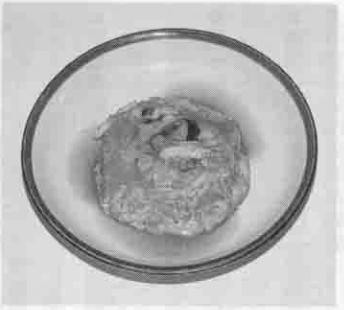
腰の痛みで悩んでいる人は、こうした解決策にチャレンジし、生活を楽しんで欲しいと思います。

一色史彦
町文化財保護審議会委員

●最近気になる病気

(10)

カニ玉



食生活改善推進員 谷仲暢子（太田）

【材料】(4人分)

カニの身 120g タケノコ80g 干ししいたけ
2枚 白ねぎ40g 卵6個 スープ1カップ
しょうが汁小さじ1 かたくり粉小さじ2

【作り方】

①タケノコ、もどした干ししいたけは細く切る。ねぎは薄い斜めの輪切りにする。②中華なべにサラダ油を熱し、①とほぐしたカニの身を入れて冷ます。③ボウルに卵をときほぐし、②と塩小さじ2分の1、しょうゆ・砂糖各小さじ3分の1を混ぜ合わせ。④中華なべに多めの油を熱し、うす煙が上がったら③を流し込み、半熟になるまで手早くかき混ぜる。底が固まつたらひっくり返して焼き上げ、器に移す。⑤別なべにスープ、しょうゆ小さじ1、塩小さじ3分の1、こしょう少々、しょうが汁を入れて火にかける。煮立ったらかたくり粉を水大さじ1で溶いたものを回し入れ、とろみをつけて④の上にかける。

わが家のアイドル

瓦谷

久保田

凌ちゃん

父

祐一さん

母 多美子さん

平成7年11月6日生まれ

家族からの一言

いつも、テレビの歌に合わせてじょうずに踊っては、家族を楽しませてくれます。

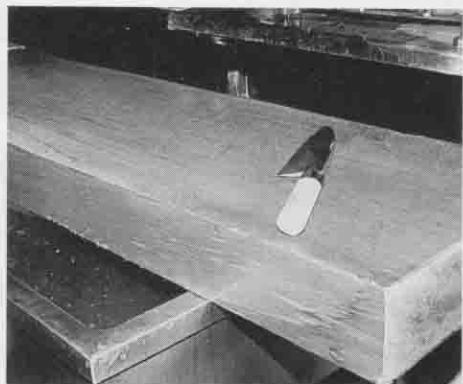
健康第一に、丈夫でやさしい子に育つってくれたらと思います。



農村資料館

八郷の民俗資料

(13)



俎板

俎板（まないた）

調理用具には鍋・釜をはじめ、俎板・庖丁・擂鉢・擂木・ほうろくななどいろいろあり、いまも重宝に使用されているが、なかでもあんがい知られていないのが俎板の歴史である。

今まで呼ぶたも「まないた」といまで呼ぶたも「まないた」として定着しているが、かつてはサイバーン・キリバン・マナベイタなどと称していた地方もある。もともと「まな」は食用の魚鳥を意味し、当初は魚鳥の調理用の板として用いられ、野菜用とは区別していたらしいが、いつしか魚菜共通のものとなつた。

中国に伝わる古い史書によると、祭祀執行の際に犠牲を乗せる台状の形のものを机といい、これが食品を料

理するときの台でもあつたという。

わが国では奈良時代のころから俎板を「切机」と称していたらしく、『正倉院文書』の「雜物請帳」（神護景雲四年・七七〇）に「切机」と記され、平安時代に移り、延長五年（九二七）

のころに成立した『延喜式』には「切案」の字が用いられ、次いで「長三尺高八寸 広一尺 厚八分」と規格も記載されている。また、觀音信仰を中心とする『粉河寺縁起絵巻』、当時の社会を風刺した『地獄草紙』など古い絵巻物には四足のついた厚板の俎板が描かれている。一般庶民の生活では小皿切れでことたりていたものと思われる。主たる材質は松・杉・櫻である。

平安時代から盛行する料理は、鎌倉時代になると進士流、大草流など

いろいろな流儀が生じ、たとえば「条流庖丁書」等の料理伝授書には、俎板の意義づけや寸法、材質が詳述されている。それによると八足の俎板を神前用、四足を人間用とし、俎板の各所に名称が付されて切りものの配置など

の作法がたてられ、それが流派の秘伝となっていた。規格については、各流派、御用向きによってまちまちであったが、儀式用は別として、俎板と庖丁は時代によつて形が変わることはなかつたようである。

日本料理は庖丁さばきが重視され、したがつて人々の関心も深く、「俎板洗い」「俎板払い」「俎板直し」といえば、下働きの人たちの慰労の宴にもなっているほどである。



柿岡 桜井美希 (9)



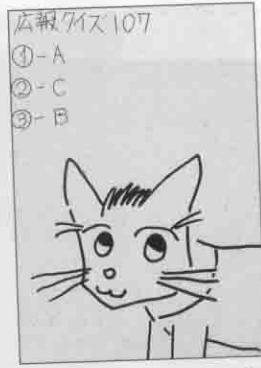
大増 高橋有希子 (11)



アルファー



大塚 谷田部真弓 (8)



大増 大沼藍 (11)

い

つも拝見していますが、一月号の広報のみんなの広場にある置

再匿名ではありましたが、勇気のある方といました。都市と違つてこの地方では「言わざるの事なれ主義」で、かけではこそこそと言つていても公の場では何も言えない人が多いのです。自分の思つている事はどんどん言つべきです。また人の意見もよく聞く耳をもち考えてみることも町をよくする上で大切な事です。わが町を誇れるようになといと願っています。

町主催で一般大人スキー教室も開

小幡 鬼沢二枝子 (39)

一月号の「役場からの書類について」のお便りに関して、次のような意見が寄せられました。

三再四読ませていただきました。匿名ではありましたが、勇気のある方といました。都市と違つてこの地方では「言わざるの事なれ主義」で、かけではこそこそと言つていても公の場では何も言えない人が多いのです。自分の思つている事はどんどん言つべきです。また人の意見もよく聞く耳をもち考えてみることも町をよくする上で大切な事です。わが町を誇れるようになといと願っています。

町では督促状を送るとともに、滞納整理に行くなどの対策をとっています。また同和の貸付金ですが、同じく平成七年度決算での町への未償還額は、一億九〇三三万七、九四六円にのぼっています。こちらも督促に努力しているところです。

広報のみんなの広場のイラストを社会体育課

私もひとこと

名さんよりのするどい質問、まったくそのとおりです。私はその他、八郷町の町税の徴収の未納分どの位あるのか、また同和の貸付金は何人でいくらあるのかくわしく知りたいと思います。また、どのような対策をとつておられるのか。

川又 前島節子
町では、毎年少年スキー教室を開催しています。もし、大人のスキー教室を開催しますと、最低でもバス一台の準備が必要かと思います。予算の関係もありますので、今のところは難し

ゆったりと広がりのある作品です。

吉岡伸子
気持ちの流れのある力強い作品です。

小松崎理奈
咲花里咲

柿岡小五年 小松崎理奈

評 玄潮会 森 浩亭

吉岡伸子
春高色山

柿岡小六年 吉田伸子

全問正解者のなかから
抽選で図書券が当たるよ

広報クイズ 109

3つの答えの中から正解を選び
ハガキに書いて送ってください。

①体育館が完成し、表紙で紹介し
ている小学校は？

- (A)小幡小学校
- (B)朝日小学校
- (C)小桜小学校

②平成9年度一般会計予算額は？

- (A)96億円 (B)97億円
- (C)98億円

③では、その予算構成比が一番多
いのは？

- (A)民生費 (B)土木費
- (C)教育費

〔応募の方法〕

☆ハガキに広報クイズ109と書き、
答えの記号（例1-A）、住所、氏
名、年令、世帯主と「私もひとこ
と」へのご意見や広報の感想など
を書いて送ってください。イラス
トやマンガも大歓迎。

☆全問正解者の中から10人に、図
書券をプレゼントします。

☆締切日 平成9年5月20日

☆応募先 〒315-01 八郷町柿岡
5680-1 八郷町役場秘書広聴課

☆当選者の発表 本紙6月号

〔広報クイズ107の当選者の発表〕

正解は1-A、2-C、3-Bでした。
応募総数52通、正解50通の中から
次の10人が当選しました。

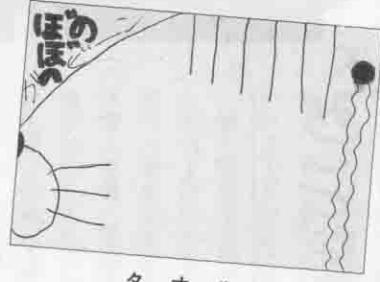
鈴木麻友子（山崎）木村正子（大
増）山口節子（上林）市村志つ（小
見）氏家公子（下林）渡辺たか子
(片野) 松田歩美(柿岡) 高橋淳
子(大増) 萩原照子(月岡) 菊地
紘美(吉生) [敬称略]



月岡 萩原志づ



M・P ベアー



タオル

●やさと文芸

八十に生きる伴せ寒の明け
つちふるや筑波嶺遠く確とあり
草萌えにトラクターの行き交はす
亡夫の遺品に思い出しのび涙新たな春彼岸
赴任一と月落ち付く夫に句を届ける宅急便
落ちて転げる木の実もやがて草の葉陰に芽を伸ばす

小幡塚谷すみ江
下林鈴木寿美
青田田上岳尾

大塚友部ゆき江
山崎岡野佳風
山崎鈴木君江
引鼓峰選

東成井小島せん
山崎荒井幸子
山崎小松みき
卒業の我が子に送るはなむけはただに健やかな人であれかし
暖冬に早咲きしたる白梅のあと追いかけ紅梅の咲く

短歌 吉田次郎選

やさとメモリー

新入生は皆、緊張した面持ちで
入学式を迎えます。（八郷高等学
校第一回入学式にて、昭和三十八
年四月九日）



まちの話題できこと

身近な出来事や地元の
話題をおよせください

(連絡先・秘書広聴課内線一三四三)

ときめき
ティータイム

新入児童に黄色い帽子プレゼント



八郷農協から町教育委員会へ、ことしも黄色い帽子がプレゼントされました。四月から小学校に入学する新しい一年生を、交通事故から守るためにと毎年送られるものです。

黄色い帽子三百七十個は三月二十一日、

萩原組合長らが教育委員会を訪れ、軽部教育長へ手渡されました。教育委員会ではさつそくことしの新入児童に配るそうですが、ドライバーの皆さん、黄色い帽子を見かけたら今まで以上の安全運転をお願いします。

歌や踊りで賑やかに発表会

老人芸能発表会が三月二十七日、農村高齢者センターで盛大に行われました。発表会では、この日を目指して日々鍛えた喉や、自前の衣装でのみごとな踊りが披露され、会場から盛んな拍手を受けていました。

また、当日はあいにくの雨にもかかわらず、三百人あまりのお年寄りが会場を訪れ、仲間の発表を見ながら、賑やかな楽しい一日を過ごしました。



みごとな演奏に盛んな拍手

柿岡中学校吹奏楽部定期演奏会が三月二十九日、中央公民館大ホールで開催されました。

毎年開かれている定期演奏会はことしで五回目を迎え、茨城県初のプラックラ

イト音楽劇に挑戦するなど、部員の皆さん頑張りました。

よく練習を積んだ美しいハーモニーに全場の皆さんは盛んな拍手を送っていました。



- 朝日小学校へピアノ一台
- 小学校新入生全員へセーフティハンド
- (社)茨城県トラック協会
- 葛蒲沢 鈴木敏夫
- 柴内 勝彦
- 勝田 孝行
- セーフティハンド



田村真由美(加生野・21歳さん)

趣味は友だちとドライブに行くこと、ボディボードです。これからは旅行したいと思っています。

トンネル建設について語り合う

八郷とんねるシンポジウムが三月三十日、中央公民館大ホールで開かれました。これは田園ネットはちまき・とんねるシンポジウム実行委員会が主催したもので、町その他関係機関が後援しています。

現在町には二つのトンネルの建設計画があり、「上曾トンネル」については建設が具体化してきています。シンポジウムはトンネル建設を機に、多くの町民が

開通後の展望や課題、町の将来像を考え、まちづくりの輪をひろげていくことを目的として開かれました。

シンポジウムでは、同実行委員会が独自に調査した住民意識調査や視察報告、町からのトンネル計画の概要説明、茨城大学助教授の長谷川幸介さんを迎えての講演、パネルディスカッションなどが行われ、さまざまな意見が出されました。



山林を見学

森林をテーマに都市と農村が交流

「人と森との共生」をテーマにした地域活動交流会が三月十二日、小幡地区公民館（「休養村センター」）を主会場に行われました。講師として森林インストラクター全国会長の堀内孝雄さんと、森林組合長の木崎真さんを迎えることになりました。当日は東都生協組合委員、町森林組合員、町林業研究会、自然保護団体、一般参加者などおよそ六十人が参加。午前中

は、町森林組合や木崎真さんの山林を見学しながら、講師の説明を聞きました。

また、午後からは小幡地区公民館で交流会を開き、それぞれの立場から、森林に関するさまざまな意見を交換しました。このように都市と農村が交流し、それぞれの立場を理解することは、森林を守る上で大切な試みといえるでしょう。



大覚寺で落語寄席を楽しむ

東京理科大学の落語研究会による寄席が三月三十一日、大増の板敷山大覚寺で開かれました。

同大学の落語研究会は毎年、大覚寺で合宿を行い、その成果を寄席を開いていました。

露しているそうです。

当時は四人の学生が、得意の落語を熱演。寄席には近所の皆さんのが集まり、日ごろ聞く機会が少ない生の落語を楽しみました。



編集室

四月にはびかびかの一年生や新社会人がスタートをきりました。

また、この時節つきものなのは人事異動。新しい職場に変わった新鮮な気分で一層お仕事に励んでいる方、それに引きかえ私などは春のぽかぽか陽気でボーッとしているうち五月のゴールデンウィークも間近かに。桜の花もいつの間にか散り虚しく日々は過ぎ去っていつたのであります。さて、ボーッとなる陽気の中で注意が必要なのは交通事故。車を運転される方は、特にこの時節黄色い頭のひよこたちに気を配り安全運転を。(市)

広報「やさと」縮刷版発刊を計画しています

三巻(昭和六十二年三月号まで)を発刊しました。今回はそれ以降になりますので、後日区長の皆さんに取りまとめなどをお願いしたいと考えています。その節にはぜひお申込みください。価格は申込み数によって変わるため申込み時は想定での価格です。ご了承を。

第1回八郷町美術展開催

作品を通じて心のふれあいを



ひとつの作品を通じてあなたの世界が広がるかも

第1回八郷町美術展が5月14日(水)から18日(日)まで、中央公民館で開催されます。これは、町の美術・文化を一層発展させるため、皆さんに日ごろ製作された作品を展示し、鑑賞する場を提供しようと、はじめて開かれるものです。会場には力作がずらり展示される予定ですので、ぜひご来場ください。

組織されています。

今まで趣味で作品を作つても、なかなか他の人に見てもらう機会がなかつた、また同じような趣味を持つ人の作品も見てみたい、などと思っていた方に積極的にご参加いただきたい展覧会です。

同美術展は広く町民の皆さんに呼びかけて、日ごろ製作された作品を出品してもらい、それを中央公民館に展示します。展示された作品を多くの皆さんに見ていただき、作る方と見る方が共に交流を深めていただくのが目的です。またこれを機会に、これから的作品づくりの励みとし、さらに町民の

八郷町美術展は、自主的に組織された実行委員会が主催し、町教育委員会・文化協会が後援して開催されます。実行委員は、八郷町の文化の発展を願い、各分野で活動している美術愛好者の皆さんで

皆さんが文化に対する意識を高めていただければと期待しています。

第一回の八郷町

美術展は次のよう

に開催されます。

〔会期〕 5月十四日(水)から

五月十八日(日)

〔時間〕 午前九時から午後四時

〔会場〕 中央公民館

〔種目〕 次のような五科に別れて

います。

第一科 日本画・水墨画

第二科 油画(油絵・水彩・デザイン)

第三科 工芸美術(彫刻・陶芸・ガラス工芸他)

第四科 書

第五科 写真

ある作品が多数展示される予定です。皆さんもご家族、お友達などお誘い合わせのうえ、ぜひご覧ください。

なお出品は、八郷町に在住または八郷町内に勤務される方、および八郷町内に勤務される方、なたでもご応募できます。出品を希望され、まだ申し込みをされていない方でも、搬入日の五月十三日に間に合えば、受け付けます。

その他詳しいお問い合わせは、役場生涯学習課(☎四三二一一一内線二二七二)までお願いします。



美術展の内容について話し合う実行委員の皆さん